ボーリング柱状図

調査名	主要地方道　呉平谷線　道路改良事業に伴う測量調査設計業務委託
事業・工事名	

ボーリングNo.	5	1	3	2	3	4	2	4	0	0	2

シートNo.

ボーリング名	H29-No.2	調査位置	呉市上二河町　二河峡公園内			北緯	34° 16′ 03.4080″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	平成29年11月 8日～平成29年11月14日			東経	132° 33′ 36.5597″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 53.65m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D1-B48型	ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	17.00m								エンジン	ヤンマーディゼルNFD-13	ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	岩級区分	孔内水位／測定月日
1	52.30	1.35		玉石混り礫質土	褐						GL-0.00～0.45m間、礫質土 GL-0.45～0.75m、玉石 GL-0.75～1.35m間、玉石混り砂礫 GL-1.10～1.30mに鉄塊存在		
2	51.75	1.90		粗粒花崗岩	黄褐	E	Ⅵ	d	ε	2	強風化して軟質 わずかに岩組織を残す	D	
3	49.95	3.70			黄褐	D	Ⅲ	c	γ		弱風化してハンマーで濁音あり	CL	11/13 3.00
4	48.81	4.84					Ⅱ	b			柱状コア主体だが、斜め方向の固化した変質脈が分布する	CM	
5	48.65 48.47	5.00 5.18			灰		Ⅲ						
6	47.45	6.20			黄褐	C	Ⅱ	～			亀裂に沿って弱変質する		
7	46.93 46.34 46.09	6.72 7.31 7.56					Ⅲ Ⅱ						
8								c					
9	44.15	9.50					Ⅲ		γ				
10					～						水平亀裂があり、短柱状となる	CL～CM	
11	42.65 42.10	11.00 11.55					Ⅲ～Ⅳ					CL	
12					黄褐灰		Ⅲ	c			斜亀裂分布する		
13	40.23	13.42									GL-13.40～13.80m付近、斜亀裂に沿ってやや脆い		
14	39.05	14.60					Ⅲ～Ⅳ						
15	38.75	14.90									柱状コアでやや亀裂多い	CM	
16	37.85	15.80			灰白	B	Ⅲ Ⅱ	b	β		硬質の柱状～棒状コアとなる	CH	
17	36.65	17.00											
18													
19													

コア採取率 (%)　最大コア長 cm　RQD [%]

標準貫入試験 深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm	原位置試験	室内試験	掘進状況 掘進月日	掘進速度 cm/時	孔径／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l/分	排水量 l/分
0.80 0.91	50 11				141		HW／DI	0.3～0.5	120	0.3	泥水／10.0	10.0
					75			0.3～0.5	120	0.3	泥水／10.0	10.0
					60			0.5～1.0	180	0.3	泥水／10.0	0.0
1.80 1.90	50 10				273		S／MC	1.0～1.5	60	0.0	泥水／10.0	0.0
				11/8				0.5～1.0			無水／0.0	
		3.50 エラスト			147			0.3	120	0.2	泥水／10.0	0.0
					166			0.3	120	0.2	泥水／10.0	0.0
					164			0.3～0.5	180	0.2	泥水／10.0	0.0
		6.00 エラスト			175	66		0.3～0.5	180	0.2	泥水／10.0	0.0
				11/10	240		HW／DI	0.3	180	0.2	清水／10.0	0.0
					240			0.3	180	0.2	清水／10.0	0.0
					250			0.3	180	0.2	清水／10.0	0.0
					34			0.3	180	0.2	清水／10.0	0.0
					144			0.3～0.5	180～240	0.2	清水／10.0	0.0
				11/13								